

きっかけ・課題



町内会の加入率が低い

未加入者にはまず活動内容を知ってもらうことから。活動の必要性を周知することで退会も止めたい。

やってみたこと

- ・ 広報紙を創刊し、町内全戸にポスティング
- ・ 入会推進担当をつくりホームページやSNSで情報発信

- ・ 広報誌には町内会の活動内容（イベント情報、清掃活動、防犯灯の管理など）のほか、地域のことを知ってもらえるよう、町内の事業者や歴史などを紹介する「町内よもやま紹介」を掲載。
- ・ 広報誌の創刊号は町内全戸にポスティングし、未加入世帯にも活動内容の周知を図った。
- ・ 入会推進担当をつくり、ホームページや公式LINE等のSNSで継続した情報発信を行っている。
- ・ ホームページでは回覧文書、イベント情報が見られるほか、加入申込もできる。
- ・ 公式LINEでは集会施設のオンライン予約が出来るようになり、会員の利便性も向上した。

成果

加入者を増やすことは難しいが、様々な媒体で継続して活動内容を発信することで、町内会の必要性を伝えていきたい。